

対策実施中



☆ コミュニティだんだん通信 ☆

☎ 045-435-9011

Mail comidandan@vesta.ocn.ne.jp



ありがとうございます

稲葉ファームさんや、地域の家庭菜園を作っている方々から、たくさんの野菜を寄付していただいています。その野菜をたっぷり使って、ボランティアさんたちが美味しいランチを作ってくれています。



ファイブ・コグ 開催

1月20日(木)

14:00~15:00 費用:1,000円

「ファイブ・コグ」は、筑波大学と東京都老人総合研究所によって開発された5項目の認知機能検査です。どなたでも受けられます。この機会に、ゲーム感覚で受けてみませんか？

< 孫セラピー >

次回2月10日(木) 15:30~

毎回、好評なスマートフォン教室。一人一人に寄り添って親切に教えてくれます。



ぜひ、ご予約下さい

12月11日(土)

オレンジカフェで、フェリス女学院大学ボランティアの方々による「クリスマスコンサート」を開催しました。

参加者みんなでクリスマスソングを歌い、情熱的なフラメンコで盛況に終えました。

次回は1月29日(土)14:30~(要予約)



各種申し込み・お問い合わせは

コミュニティだんだんまで

☎:435-9011

担当:丹羽(マネジャー)

スタンドバル

毎月最終月曜日

11月から再開しました。

久しぶりにワイワイガヤガヤ。マスクを付けながらも美味しいお酒を楽しんでいます！

第42号

2022年1月1日発行
《年4回発行》
NPO法人 だんだんの樹
横浜市泉区弥生台27-2
Tel: 815-2516
Fax: 392-7475
発行責任者: 服部恵津子
編集担当: 土田紋子

だんだんだより

令和4年新春号

(<https://dandannoki.com>)



新しい年が始まりました。

コロナ禍の影響もあり、最近では会社自体の存在意義も変わりつつあるようです。

「利益追求が一番の目的だったが、社会的存在意義をもって事業運営した結果、利益がついてくる」と、使命と結果の順序が逆に考えられるようになってきているとの事。

昨年、だんだんの樹では「認定NPO法人だんだんの樹の存在意義とこれからの向けて」をテーマに外部講師の指導を受けながら、職員が法人運営(中期経営計画策定)について深く考える機会を得ました。

そもそも、NPO法人は社会的善をなすことを目的とした集合体です。今回の学びでは、事業存続のために私たちがなすべきことを再認識し、共有することができました。それらを実現するための道のりは簡単ではありませんが、この学びから得たことを生かして、これからも全員で力を合わせて歩んで参ります。

《具体的目標》

- ① 何のためにだんだんの樹が存在するのか、共感できる存在意義・理念(=「お互い様の助け合い」の輪を広げ合う地域を目指して)を共有する
- ② 働く社員が夢のある10年後を語れる環境を育んでいく
- ③ 事業継続のためになすべきことを明確にし、実現していく

本年が心穏やかな一年となりますようにお祈り申し上げます

2022年1月1日

理事長 服部恵津子

10月



お互い助け合いの
肩たたき



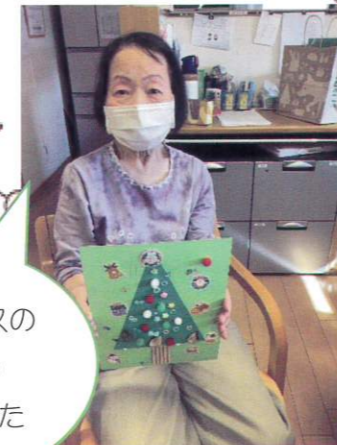
どちらが高く積み上げられ
るか競争です
思わず立ち上がった
息を止めてみたり
単純なゲームほど
つつい真剣です



12月



チームで協力しながらのゲームは
勝った時の喜びもひとしおです



クリスマスの
壁飾り
作りました

近所の方が花壇の札を
作ってくれました



お掃除
ありがとう
ございます!

11月



お隣の花壇を借りて
お花を
植えました



弥生台東公園に散歩に行きました
南公園も北公園も行つけです



無資格
Wワーク
夜勤専従
大歓迎!!
先ずはお問い合わせください

介護職員



募集中!

介護でお困りの方いらっしゃいませんか

小規模多機能事業所だんだんでは、その方それぞれに合ったサービスを提供しています
まずは、ご相談・ご見学をお気軽にどうぞ!



小規模多機能事業所だんだん
392-7474



担当:土田(つちだ)